

令和 5 年度事業報告書

特定非営利活動法人燕メタセコイアの会

1 事業の成果

重症心身障がい児者を主な対象とする多機能型事業所（児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援）を運営し、通所（児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護）利用者は 1 日平均 9.18 名（定員 10 名）、年間延べ 2232 名（月平均 186 名）となった。訪問（居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援）利用者は年間延べ 134 名、月平均 11 名の利用であった（※別表参照）。昨年度と比較して、通所利用者は延べ 295 名の増加、訪問利用者は延べ 30 名の減少となった。通所利用者の動向として、1 月～2 月には感染症等による体調不良によるキャンセルが多くなり利用者が減少する傾向にある。昨年度と同様に 3 月には状況も落ち着き、平均的な利用となっている。

【事業所運営の課題】

毎日 12 名程度の利用予定があるものの、実際には受診や体調不良などで連日 2～3 名の、多い時には 4～5 名の利用キャンセルが出ることがある。利用キャンセルが出ない日はほぼなく、利用者数が大幅に増減することがある。利用者数に応じた適切な人員配置の難しさと、それに伴う人件費が課題となっている。

【通所利用者の内訳】

令和 5 年度末時点で、児童発達支援 6 名、放課後等デイサービス 12 名、生活介護 6 名、居宅訪問型児童発達支援 1 名、保育所等訪問支援 8 名の登録がある。利用者の居住地は燕市が多いが、新潟市、弥彦村、長岡市（寺泊）、三条市、加茂市、見附市と遠方からの利用者も多く、新規利用の問い合わせも続いている。

【通所サービスの内容】

入浴、リハビリ、送迎の希望が多く聞かれている。入浴は希望者へ可能な限り提供しているが、新規利用の受け入れ枠は少なく、調整が難しくなっている。リハビリは、理学療法士が必ず関わり、歩行器での歩行練習など専門的な支援を実施している。送迎は、地域課題でもあるが、母親が手術やケガ等で移乗介助や運転ができなくなった場合に、学校へ通うことができなくなってしまう状況があった。地域で家族が抱える問題として行政へ現状を伝え、送迎の支援を検討し実施した。

その他、看護師による健康管理、相談対応と医療ケアの実施、子どもの状態に応じた食形態での食事の提供、季節の行事や工作等の集団活動等、多職種による専門的な支援を提供している。また、事業所内併設クリニックの医師へ日常的な報告や相談、主治医との連携、他事業所や相談員、学校等との密な連絡と情報共有を行い、地域連携を意識した子どもと家族の支援を継続している。

【居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援】

訪問支援員として、主に理学療法士が訪問して支援を継続している。居宅訪問型児童発達支援については、今後は保育士が同行できる体制を整え、支援内容の充実を図っていきたいと考えている。

【目的を達成するために必要な事業】

今年度は「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援連絡会」の活動を再開させ、

燕市、県立吉田特別支援学校校長、医療的ケア児コーディネーターと今後の活動について検討した。それぞれの家族が抱える困りごと等を共有し、次年度は研修会を再開させて“この子とこの家族のために”地域のつながりを持てる場をつくり、支援の充実を図っていきたい。

別表 令和5年度利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所サービス利用者数(人)	166	179	199	183	206	196	193	191	189	172	168	190	2232
営業日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243
平均利用者数(人/日)	8.3	8.95	9.05	9.15	9.36	9.8	9.19	9.55	9.45	9.05	8.8	9.5	9.18
訪問サービス利用者数(人)	17	13	13	14	6	13	14	10	10	11	4	9	134

2 事業実施に関する事項
(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービス提供事業および地域生活支援事業	生活介護 (通所全体で定員10名)	月～金 8：30～ 17：30 (祝日休み)	ロンドンエーネの杜	14人 管理者1人 看護師7人 理学療法士2人 保育士1人 介護士2人 医師1人	燕市、弥彦村在住の重症心身障がい者 契約者6人 年間延べ利用者数 650人	45,086
児童福祉法に基づく障がい児通所支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス 居宅訪問型児童発達支援 保育所等訪問支援 (通所全体で定員10名)				燕市、弥彦村、三条市、新潟市、見附市、長岡市に在住の重症心身障がい児 契約者19人 年間延べ利用者数 1716人	

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、児童福祉法に基づく相談支援事業	実施なし					
障がい児者の生活支援に関する事業	実施なし					
その他目的を達成するために必要な事業	「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援連絡会」の開催	令和6年 2月1日 3月5日	2/1 県立吉田特別支援学校校長室 3/5 燕市役所会議室	7名	燕市および近隣市町村の障がい児者	0

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	支出額
なし					